

定例教育委員会会議録

令和2年1月28日

境港市定例教育委員会（令和2年1月28日委員会会議録）

招集年月日 令和2年1月28日 15時30分

招集場所 市役所第三会議室

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 松本 敏浩

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 徳永 由樹 十河 淳 渡邊 不二子

教育長から説明のため出席を求められた者

教育委員会事務局次長兼

教育総務課長 木村 晋一

教育委員会事務局長 松原 隆

教育総務課長補佐 吉川 秀樹

教育総務課長補佐

学事係長 柳楽 力人

学校給食センター所長兼

教育総務課長補佐 松本 昭児

教育総務課指導係主幹 築谷 健作

生涯学習課長 黒崎 享

生涯学習課長補佐 北野 瑞拡

教育総務課管理係長 荒岡 真樹

傍聴者数 なし

会議書記 教育総務課管理係長 荒岡 真樹

議決事項 議案第1号 境港市中浜公民館長の任命について

協議事項 令和2年境港市学校教育の指針について

報告事項 1月の行事報告、2月の行事予定など

松本教育長

ただいまの説明について、質問等ありませんか。

渡邊委員

「一人一人を大切にした質の高い学校教育の推進」に長いスパンで取り組み、また、新しい学習指導要領に基づいたキーワードにのっとなって進められことは大変良いことだと思います。英語教育推進プランは昨年度の発表でも拝見しましたが、境港市独自の「CAN DOリスト」を作ったりしていますが、もしほかにこれからの展望などありましたら教えてください。コミュニティ・スクールも実践に入っていきますが、境港市の成果というのは現時点では難しいかもしれませんが、変わった兆候とか学校での変化、苦労などがありましたらお聞かせください。小中一貫教育を意識した小中連携、小小連携を継続的に取り組まなければなりません、新しい取り組みを推進していけば、今までにあったものを継続的にやっていく上に、プラスアルファされて、先生方の働き方改革が苦しくなってくると思います。思い切って精選してしまうことも必要だと思います。現在、各学校が考えていることがすでにありましたら教えてください。

松原事務局長

英語教育推進プランについてですが、来年度からスタートします。教育環境として、ALT（外国語指導助手）を6名、予算要求しています。さまざまな授業を展開しながら、見極めていかなければならないと思っています。まずは、ALT6名をできるように進めたいと思います。小中一貫教育についてですが、今年度、誠道小学校が余子小学校と統合しますので、3中学校区それぞれに、1つの中学校と2つの小学校という体制になります。児童生徒の減少に伴って、小中一貫が分離型か、一体型かということを考えながら、長期的に取り組みたいと思っています。現在の小中連携、小小連携を継続しながら、少し先のプランも見据えて、大きく学校が変わるという取り組みは進めずに、持続可能な取り組みを続けたいと思っています。

柳楽課長補佐

コミュニティ・スクールについては、一中校区が1年目ということで、スタートしたばかりで、手探りの状態ですが、皆さんからの意見を聞いたり、子どもたちの思いを合わせながら、活動しています。一中校区のCS（コミュニティ・スクール）

をよりみんなのものにするためのキャラクターを募集して、決定したり、地域行事への参画というところで、読書まつりに中学生の有志が参加しています。課題というところで、CSで目指す子どもの姿なども熟議などで検討していますが、実際の子どもたち自身の思いを今後取り入れていくような工夫をしていかなければならないと考えています。CSと地域学校協働本部の活動が両輪で回っていくことが非常に大事なポイントになってくると思っていますので、支援というよりは、お互いがうまく連携をしながら、つながりながら、ネットワークをつなげていくところを推し進めていきたいと思っています。

渡邊委員

CSは、学校側にしても、地域としても、いままでにない取り組みをしていかなければならないので大変なことだと思います。互いに、地域を素材にして、両方にメリットがあるように、うまく利用しながら、負担感なくやっていかないと、早急にやりすぎると、匙をなげるようなことになってしまいます。そのところに気を付けていただきたいと思います。

松本教育長

英語教育についてですが、境港市では毎年GTEC（英語の話す・聞く・書く・読むを測定する検定）というテストを実施しています。今年度の結果は、英検で言えば3級レベルに到達している生徒が今までになく非常に多くいました。ただし、課題がありまして、境港市の子どもたちは英語で、アウトプットすることが苦手です。英語を使って自分の思いを書いたり、話をしたりすることが、課題になっています。理解をするということについては、非常に高いレベルになっています。徐々に成果が出ているように感じます。アウトプットに関する課題については英語科の先生に話し合ってもらいたいと思います。いろいろな先生から聞いた話によると、英語はやはり単語がわからないと、アウトプットできないということです。国連などでさまざまな国の代表が話をしますが、単に単語を並べているだけで、それでも国際会議で通用しています。ところが日本の子どもたちは、文法を頭に描くので、なかなか話ができない状況です。そのあたりを日本の英語教育が変えていった方がよいという話を聞いたことがあります。それをふまえると、境港市の子どもたちも力がついてきている中で、英単語を覚えていくということも必要だと感じました。そのほかご意見等ありませんか。

(意見なし) それではこの指針を採用します。つづいて報告事項に入ります。

【5. 報告事項】

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

松本教育長

ただいまの報告について質問等ありませんか。

中田委員

成人式の日程についてですが、境港市は今年は1月12日に開催されましたが、米子市は正月に開催して、境港市も以前は夏に開催したりもしていました。県外に出ている子どもたちは、正月に帰省したあと、ふたたび成人式に合わせて帰省することになるという話をよく聞きます。準備の日程などもあると思いますが、開催日は今の日程がいいのでしょうか。

黒崎課長

過去に何回か新成人と保護者を対象にアンケートをとったところ、現行の日程を希望する回答がやや多いという結果でした。議会でも開催日に関する質問がありました。正月三が日に開催してはどうかといった質問でした。3、4年前に一中の卒業生が謝辞行いましたが、一中は成人式の日と同窓会をして、次の日が休みでゆっくり帰れるのでこの日程が良いと言っていました。そのほかに、正月に開催すると米子と重なって着付けをするお店が調整できないということもあります。そういったことを考えると分散したほうがよいのではとも思います。境港市と松江市が同じ日に成人式を開催していますが、他の県内3市は1月3日に開催しています。2022年の民法改正で、成人年齢が18歳に引き下げられる際に、成人式をどうするかということを考えないといけません。全国的なながれでは、二十歳のときに式典をするというところが大多数です。境港市も早めに方針を決めなければなりません。県内では、鳥取市が二十歳のときに式典を行うことを議会で答弁していました。

松本教育長

そのほか質問等ありませんか。(質問なし) 図書館だより1月号に1月から3月まで講座・イベント目白押しと書いてあります。今、図書館が非常に頑張っていると感じています。自分が館長るときから、図書館主催のイベントが非常に課題でした。

なかなか開催できなかったという反省をしています。現在、図書館は積極的にイベントを組んでいます。先日開催された、県立図書館との合同での「居場所づくりについて考える」というイベントは非常に内容が濃いものでした。図書館職員と話をしたときに、非常に職員が元気で、やりがいを感じているように思いました。いい形で新しい図書館にむかっているように思っています。つづいて境港市交流センター（仮称）新築工事の入札状況について報告をお願いします。

《北野課長補佐 報告》

松本教育長

ただいまの報告で質問がありませんか。（質問なし）

【6. 閉会】

松本教育長

それでは議題は終了しました。本日の定例委員会は閉会といたします。ありがとうございました。